

社会科の授業づくり

～問題解決的な学習～

岐阜県教育委員会

令和6年3月 更新

「問題解決的な学習」とは

単元などにおける学習問題を設定し、その問題の解決に向けて諸資料や調査活動などで調べ、社会的事象の特色や相互の関連、意味を考えたり、社会への関わり方を選択・判断したりして表現し、社会生活について理解したり、社会への関心を高めたりする学習など

【小学校社会科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

【中学校社会科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

社会的な見方・考え方を働かせ、

課題を追究したり解決したりする活動

※小学校の各学年の目標においては、「学習の問題を追究・解決する活動」

社会的な
見方・考え方を
働かせる

単元など内容や時間のまとまりを見通して学習課題を設定し、

諸資料や調査活動などを通して調べたり、思考・判断・表現したりしながら

社会的事象の特色や意味などを理解したり社会への関心を高めたりする。

知識及び技能

思考力・判断力・表現力等

学びに向かう力・人間性等

公民としての資質・能力の基礎

「問題解決的な学習」のポイント


- ① 社会的事象から学習問題（中：学習課題）を見いだす
- ② 問題解決（中：課題解決）への見通しをもつ
- ③ 他者と協働的に追究する
- ④ 追究結果を振り返ってまとめる（中：追究結果をまとめる）
- ⑤ 追究結果を振り返って新たな問いを見いだす（中：自分の学びを振り返ったり新たな問いを見いだしたり）

① 社会的事象から学習問題（中：学習課題）を見いだす

（例）小学校第3学年「販売の仕事」

資料「スーパーマーケットA店を利用する子の割合」

- クラスの多くの子がA店で買い物をしている。
- A店以外にもいろいろな店を利用している。

- 
- A店では、どのような販売の工夫をしているのだろう。

① 社会的事象から学習問題（中：学習課題）を見いだす

具体的な資料等

既習に関連する事象

身近な生活に関連する事象

自ら収集した情報における事象

事実を調べる

- どんな様子か
- どれくらいか
- 他の地域や時代にもあるか

問いを見いだす

- どのように～しているのか
- なぜ～が広がっているか
- ～なのになぜ…か
- ～するためにはどうしたらよいか

問いを整理する

② 問題解決（中：課題解決）への見通しもつ

「A店では、どのような販売の工夫をしているのだろうか。」

- お客さんが喜ぶように新鮮な野菜や果物を仕入れているのではないか。
- たくさんの種類の商品から選べるようにしているのではないか。
- 買い物に出かけた時、時間によって商品の値段を安くしていたから、値段の付け方を工夫していると思う。

商品の仕入れ方

売り場に並ぶ
商品の種類

値段の付け方

③ 他者と協働的に追究する

見学調査
インタビュー

- 各種の**具体的資料**
- 統計や年表などの各種の**基礎的資料**

個人

複数の視点から追究

視点①から追究

説明

議論

仲間

複数の視点から追究

視点②から追究

- 一人一人が考察したことを伝える場を位置付ける。
- 「どこから言えるか。」 「どうして言えるか。」などと、根拠や理由を明確にしたやりとりが進められるようにする。

④ 追究結果を振り返ってまとめる（中：追究結果をまとめる）

追究の視点相互の関係を整理する。

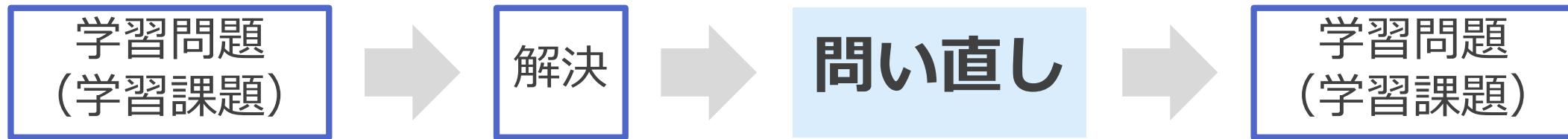
学習したこと（追究の結果）を振り返り、学習の成果を吟味する。



- A店などスーパーマーケットでは、お客さんの様々な願いを踏まえて、たくさん買ってもらうために販売の仕方を工夫している。

⑤ 追究結果を振り返って新たな問いを見いだす（中：自分の学びを振り返ったり新たな問いを見いだしたり）

- 問題解決の見通しは適切であったか。
- 社会的事象は自らの生活にどのように関わっているか。
- 学習前と比べて、どのように認識が深まったか。
- 学習を通じて、分かったことは何か、分からなかったことは何か。
- 他の事象と関連付けて、考えられることは何か。



- 「～であるのになぜ…か？」
- 「この状況を解決するにはどうしたらよいか？」

「問題解決的な学習」のイメージ

社会的事象と出会う

学習問題を見いだす

問題解決の見通しをもつ

仲間と協働的に追究する

追究結果を振り返ってまとめる

新たな問いを見いだす

内容のまとまりや小単元の学習において

1 単位時間当たりの学習において

3 指導と評価の展開 (○「評定に用いる評価の場面」 ●「学習改善につなげる評価の場面」)		
学習活動	評価の観点 知 思 態	評価規準等
<p>中項目の導入</p> <p>【ねらい】中世の日本について、見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。</p> <p>中項目全体を貫く問い「中世社会はどのような勢力の成長や対立によって築かれ、変容していったのだろう。」</p> <p>導入の課題「教科書や資料集、小学校での学習経験やこれまでの学習を基に中世の日本を見通してみよう。」</p> <p>教科書等やこれまでの学習、小学校での学習を踏まえ、中項目全体を貫く問いについて考察し、ワークシートに記入する。</p>		<p>● 小学校での学習などを基に、中項目全体を貫く問いに対する学習の見通しを立て、明らかにしようとしている。</p>
<p>小単元 1</p> <p>【ねらい】鎌倉幕府の成立、元寇（モンゴル帝国の襲来）などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景として武士の力が広がり、その支配が広がり、それがユーラシアの変化の中で起こったことについて理解する。</p> <p>小単元の学習課題「武士はどのような政権を立て、中世社会にどのような影響を及ぼし、変容したのだろう。」</p> <p>① 1次の課題「武士はどのように成長し、その力を背景として中世社会にどのような影響を及ぼしたのだろう。」について、資料を活用して考察し、話し合った結果を発表する。</p> <p>② 2次の課題「鎌倉時代の人々の暮らしや文化・宗教にはどのような特色があるのだろうか。」について、資料を活用して考察し、話し合った結果を発表する。</p> <p>③ 3次の課題「モンゴル帝国の拡大によって、世界や日本はどのような影響を受けたのだろうか。」について、資料を活用して考察し、話し合った結果を発表する。</p> <p>④ 各次で学習した内容を踏まえて、小単元の学習課題について、考察し、中項目の学習課題「中世社会はどのような勢力の成長や対立によって築かれ、変容していったのだろう。」の関わりを確認する。</p>	<p>● 資料から情報を適切に読み取っている。</p> <p>● 天皇や貴族の政治との違いに着目して、武家政権の成立の背景と推移について考察し、相互に結果を表現している。</p> <p>● 資料から情報を適切に読み取っている。</p> <p>● 中世の政治や文化・宗教の動向に着目して考察し、結果を表現している。</p> <p>● 資料から情報を適切に読み取っている。</p> <p>● 元寇の背景や国内に及ぼした影響に着目して考察し、結果を表現している。</p> <p>○ 武士の政治への進出と展開について着目して、小単元の学習課題について考察し、結果を表現している。</p> <p>○ 「武士の支配が広がったこと、元寇がユーラシアの変化の中で起こったこと」について説明している。</p> <p>● 自己の学習を振り返り、調整しようとしている。</p>	
<p>小単元 2</p> <p>【ねらい】南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解する。</p> <p>小単元の学習課題「室町時代の産業や人々の生活の様子、文化はどのような特色があったのだろう。」</p> <p>① 1次の課題「室町時代の人々によって、社会はどのように変化したのだろうか。」について、資料を活用して考察し、話し合った結果を発表する。</p> <p>② 2次で学習した内容を踏まえて、小単元の学習課題について、考察し、中項目全体を貫く問いの関わりを確認する。</p>	<p>● 資料から情報を適切に読み取っている。</p> <p>● 中世という枠組みで大きく時代を捉えて、武家政治の動きとその特徴や東アジアにおける交流に着目して考察し、結果を表現している。</p> <p>○ 東アジアにおける交流に着目して、小単元の学習課題について考察し、結果を表現している。</p> <p>○ 「武家政治の展開と東アジア世界との密接なかわりが見られたこと」について説明している。</p> <p>● 自己の学習を振り返り、調整しようとしている。</p>	
<p>小単元 3</p> <p>【ねらい】民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解する。</p> <p>小単元の学習課題「室町時代の産業や人々の生活の様子、文化はどのような特色があったのだろう。」</p> <p>① 1次の課題「室町時代の人々によって、社会はどのように変化したのだろうか。」について、資料を活用して考察し、話し合った結果を発表する。</p> <p>② 1次で学習した内容を踏まえて、小単元の学習課題について、考察し、中項目全体を貫く問いの関わりを確認する。</p>	<p>● 資料から情報を適切に読み取っている。</p> <p>● 諸産業の発達や自治的な仕組み、多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動に着目して考察し、結果を表現している。</p> <p>○ 農業や商工業の発達に着目して、小単元の学習課題について考察し、結果を表現している。</p> <p>○ 「民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたこと」について説明している。</p>	

【指導計画の作成に当たって配慮すること】

- 問題解決への見通しをもつこと
- 社会的な見方・考え方を働かせ、事象の特色や意味などを
考え概念などに関する知識を獲得すること
- 学習の過程や成果を振り返り学んだことを活用すること

社会科の授業づくり～問題解決的な学習～

岐阜県教育委員会